

編集後記

本年度は、児童虐待やいじめの問題が大きく取り上げられ、生命の尊さについて報じられる中、皇室に久々の男子誕生や少子高齢化に傾いていた折の出生率の増加といった明るいニュースがありました。私達、看護に携わるものとして“生と死”について深く考えさせられた1年となりました。また臨床では、入院基本料の7対1看護の適応により看護師確保に躍起になった1年でもありました。そして看護教育においては、看護基礎教育の4年化が打ち出され、さらなる充実に向けて前進しようとしていることから今後の変革の波に乗り遅れることなく邁進して参りたいものです。

さて、三重看護学誌 MNJ 第9巻は、総説1篇、原著9篇、報告3篇、資料2篇を掲載しております。投稿いただきました先生方のご尽力の賜物であると御礼申し上げます。またお忙しい中、期日厳守の査読にご協力いただきました先生方、事務の方々に深く感謝申し上げます。

なお編集委員は、来年度も引き続き三重看護学誌の発刊にさらなる努力をいたしたいと思っております。本号が、学内はもとより、学外の研究者の架け橋となり、看護研究を推進する役割を果たしていけるよう、今後とも皆様のご協力をお願い申し上げます。

(文責：吉田)

編 集 委 員

浦川加代子・杉浦 絹子・吉田 和枝・高植 幸子

三 重 看 護 学 誌

第 9 卷

印 刷 2007 年 3 月 20 日

発 行 2007 年 3 月 20 日

発 行 者 三重大学医学部看護学科

〒514-8507 津市江戸橋 2 丁目174番地
TEL (059) 232-1111 (代)
FAX (059) 232-8065

印 刷 所 伊 藤 印 刷 株 式 会 社

〒514-0027 津市大門32-13
TEL (059) 226-2545 (代)
FAX (059) 223-2862
